いきいき シルバー沼津

令和５年１月15日
第100号

(公社)沼津市シルバー人材センター
〒410-0867 沼津市本字千本1910番地の206
千本プラザ内
☎055-964-1153・FAX055-964-1156
https://palangel.jp/r2/us/numazu-sjc/
※右上のQRコードよりHPをご覧いただけます。
E-mail numazu.sjc@theia.ocn.ne.jp

［写真：沼津市提供］

謹　賀　新　年

会員の皆様におかれましては、つつがなく新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年は卯年。「家内安全」や「飛躍・向上」を象徴する年です。これまで我慢を強いられてきた窮屈なウイズコロナの生活から抜け出し、アフターコロナの活気あふれる日常が展望できる、そんな年になってほしいものです。

皆様には、まずは健康にご留意され、誰もが健やかに暮らせる地域づくりのリーダーとして、また高齢者が生きがいをもって活躍できる、生涯現役の社会づくりの実践者として、本年も益々元気にご活躍いただきますよう、心より祈念申し上げます。

理事長　　杉　山　惠　一

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスの影響で活動に制限がある中、皆さまのご尽力により、野菜づくりボランティアやシルバーまつりなどの活動を継続いただきましたことに、感謝申し上げます。

本市は、今年７月１日に市制100周年を迎えます。長年、本市を支えてこられた皆さまに、改めて感謝を伝えるとともに、誇り高い本市の魅力を広く発信し、より良い沼津市を育むため、次の100年への新たな一歩を踏み出してまいります。

会員の皆さまにおかれましては、豊富な知識と経験を活かした次世代の育成や、高齢者がいきいきと輝ける環境づくりに、ますます貢献いただけることを期待しております。

沼津市長　　賴　重　秀　一

「いきいきシルバー沼津」100号の歩み

「いきいきシルバー沼津」とセンターの歩み（出来事）

当センターのPRと会員相互の親睦を図るための会報誌「いきいきシルバー沼津」。会員のコミュニケーション広場として、これからも様々な情報をお届けしてまいります。

▼H6年4月　会報第1号発行

▼H9年2月　第2号発行
B5判8ページ2色刷り
4月には号外（2ページ）発行
センター設立15年目。会員数も順調に増加し679人（1月末）

▼H10年1月　第4号発行
1月号の表紙のみカラー印刷
以降、年4回の定期発行となる
（長野冬季五輪開催）

▼H13年1月　第16号発行
会員数1，126人（H12年11月末）。契約金額約3億3千万円
（9・11アメリカで同時多発テロ）

▼H14年10月　第23号発行
この年、センターでは4月～7月の3か月間で傷害事故が7件と多発。安全管理委員会を設置し、8月から活動開始
（サッカーW杯日韓大会開催）

いつもご愛読いただきましてありがとうございます。会員の皆様にセンターの情報をお届けしてまいりました「いきいきシルバー沼津」が、センター創立 40 年の時を経て、このほど創刊 100 号を迎えることとなりました。本号では、表紙と共にこれまでの変遷をたどってみました。

▼Ｈ15年　市内の全自治会に「回覧板ホルダー」を寄贈

▼Ｈ17年４月　第33号発行
会報のサイズをＢ５判からＡ４判に変更。戸田村シルバー人材センターと統合
（クールビズ開始）

▼Ｈ20年１月　事務所を高齢者就業センター（千本）内に移転
（国内でスマホの販売開始）
（９月にリーマンショック勃発）

▼Ｈ23年３月（東日本大震災）

▼Ｈ24年４月　第57号発行
設立30周年。公益社団法人化
表紙で「沼津の宝百選」紹介開始
（女性の平均寿命が世界一位に）

▼Ｈ26年４月　第65号発行
会報の全ページがフルカラーに
会員数１，２７０人（３月末）

▼Ｈ29年４月　事務所を千本プラザ内に移転

▼Ｒ２年２月（新型コロナウィルスの世界的大流行始まる）

▼Ｒ５年１月　第１００号発行

公平適正就業の取り組み

シルバー派遣事業を拡大（公平適正就業推進委員会）

当センターでは、公平適正就業推進委員会を設置し、会員の就業に当たり、就業期間や就業時間などの公平適正化を推進すると共に、適正就業のための派遣事業への切り替えや拡大を図っています。

◆公平化の推進

公共の業務など、受注が安定し、同一業務・同一場所で年間を通して就業できる業務を「特定の業務」として指定しています。

この業務については、就業期間を最長5年間として会員を交代する制度を実施し公平化を推進しています。

●令和5年度「特定の業務」

○自転車駐車場管理等業務（沼津駅南口第1第2、他6業種）
○都市公園等管理業務（中央公園他10公園維持管理作業、他3業種）
○沼津駅北口広場清掃業務
○送水管理センター清掃業務
○沼津市斎場待合室湯茶等整理業務
○沼津市立学校用務員業務
○市立病院敷地内除草業務
○市立病院院内特定作業管理業務

◆適正化の取り組み

月80時間を超える長時間就業は、複数の会員で仕事を分け合うようにするなど、適正化を図っています。

◆派遣事業の推進

発注者から指揮命令を受けたり、正規の従業員と混在して同様な業務を行ったりするような仕事については、「シルバー派遣事業」に切り替え、就労の適正化を図ると共に、新規派遣先の開拓にも努めるなど、派遣事業の推進を図っています。

公平適正就業推進委員会	
副理事長	杉山靖（委員長）
理事	鈴木芳信
理事	栂根やす代
会員	高橋次男
会員	市川政平
会員	荻澤誠司
職員	中村朗

令和4年度上半期事業実績

契約金額など前年度を下回る

令和4年度上半期（9月末）の事業実績は、大規模小売り店舗の閉店に伴う就業機会の減少や、長引く新型コロナウイルス感染に伴う経済活動の停滞などにより、左表のとおり、全般的に昨年度を下回る状況となりました。

上半期の事業実績比較（令和3年度/令和4年度）

年　度	受注件数	契約金額（千円）	就　業延べ人員（人日）	実人員（人）	就業率（%）
令和3年度	1,896	215,301	44,725	688	64.4
令和4年度	1,872	197,830	41,042	653	65.3
前年比（%）	98.7	91.9	91.8	94.9	101.4

「特定の業務」の就業希望会員を募集
自転車駐車場の管理など６人

会員に公平な就業機会を提供するため、令和５年度（４月１日以降）に、下記の「特定の業務」に従事する会員を募集します。

なお、現在すでに「特定の業務」で就業中の会員は、本年３月末日で就業期間が満了する会員を除き、応募できません。

▼応募申込

○１月31日（火）までに、会員番号・氏名・希望就業場所を事務局に連絡して下さい。

○選考基準及び面談により決定

○結果は３月上旬に通知

▼就業会員の選考基準

健康で就労意欲があり、業務遂行能力が高い会員を左記順により選考。

第１　過去５年以内に特定の業務に就業したことがなく、かつ昨年12月末現在、６カ月以上連続して就業していない者

第２　過去５年以内に特定の業務に就業したことがない者

▼問い合わせ　事務局まで

就業会員を募集する「特定の業務」

No.	就業場所	業務の内容	募集人員	配分金時間単価	備考
1	大手町・添地自転車駐車場	・自転車駐車場管理（自転車の置き場所及び置き方の指導、施設清掃、ゴミ処理、長期駐輪車両への警告札の取付・移動など） ・駐輪禁止区域内放置車両の移動・保管等	１人	866円	平均14日／月 《就業時間》 次の３パターンをローテーション ①６時30分～９時30分：３時間 ②９時30分～16時30分：７時間 ③７時～８時30分、15時～19時：5.5時間 （会員利用の駐車場なし）
2	原駅自転車駐車場	・自転車駐車場管理	１人	866円	平均22日／月 《就業時間》 ６時30分～９時30分：３時間 （会員利用の駐車場なし）
3	都市公園管理千本浜公園	・公園清掃等巡回管理（草刈り、植栽管理等）	２人	995円	平均８日／月、７時間／日 《就業時間》８時～16時 草刈機使用経験者 （要普通自動車運転免許）
4	沼津駅北口広場	・広場通路等清掃、ゴミの処分等	１人	866円	就業17日／月、午前中２時間／日 土日は必ず就業、 （会員利用の駐車場なし）
5	市内小中学校	・学校用務員	１人	885円	平均10日／月、８時間／日、２人／校 《就業時間》６時30分～15時30分 草刈機使用経験者
合計			６人		

※就業時間は月８０時間以内
※学校用務員応募者には業務内容の事前説明を行います。
※配分金時間単価は消費税１０％を含みます。

今年にかける夢

私たち「卯年」の生まれです

（順不同）

廣瀬　俊之（原西地区）
いきいきシルバー沼津百号達成、おめでとうございます。私もあやかり健康寿命百歳を目指します。

大川　育夫（開北地区）
卯年は跳ねる年です。景気が上向いたりする良い年です。健康で良い仲間と仕事に励みます。

中村　繁治（原東地区）
第二の人生、明るく楽しい生活。身体に気を付けて生涯現役！

杉本　武司（大平地区）
ジョウビタキ（小鳥）が昨年10月、無事に我が家に帰還。シルバー仲間も無事に一年を過ごせますように。

若林　伸伍（第二地区）
飛び跳ね回るウサギのように、これまで以上に何事にも情熱を持って、健康に過ごせますように！

武藤　芳子（第三東地区）
昨年は積極的に講習会に参加し、そば打ちが楽しかったです。本年も新しい事にチャレンジしていきます。

厚木　啓作（片浜東地区）
抱負は一年に一度の絵の出展。希望は個人の活動部屋を作る。そして願いは孫の成長と活躍を期待します。

大久保　要（第五地区）
シルバーに登録して初めての年男になります。卯年は跳ねる年で健康・家内安全で仕事をします。

社本　雅夫（大岡南地区）
体力の向上と気力の充実を目指し、仕事の環境を整え、いつまでも元気で生涯現役で終わりたい。

水谷　ひで子（今沢地区）
昨年足を骨折しましたが、週一の筋トレ通いで今は楽に一万歩以上歩けるように。体のメンテは自助努力。

鈴木　茂（門池地区）
好きな写真をたくさん撮ってコンテスト入賞を目指します。そのために毎日を楽しく元気に過ごしたい。

尾鷲　妙子（戸田地区）
簡単な掃除仕事をしています。兎みたいに飛び跳ねることはできませんが、〝年女〟頑張っていきたいです。

杉本　佳之（原西地区）
仕事や趣味を楽しく出来る環境や、家族・仲間に感謝し、健康と安全に注意して頑張ろうと思います。

新会員の紹介（10月～12月）

※○内の数字は班番号

1　第一地区　③一杉立一　③一杉明代
4　第三西・我入道地区　④坂井久志
5　第四地区　①髙本康夫　③江口淳二
7　開北地区　①岡部幸子　③加藤正
8　片浜東地区　①市川廣行
9　片浜西地区　②川俣力
10　今沢地区　③梶谷利幸
11　門池地区　②川又テル　②鈴木史南子　③髙木昭裕　⑤深澤宗幸　⑥高野久栄
12　金岡南地区　②山田稔　③中村悦世
13　金岡西地区　③青田光喜
14　金岡北地区　①尾﨑保夫　③加藤聡子
15　大岡中地区　②小泉百代　②鳥澤信子
18　愛鷹東地区　①渡邊徹

印の会員さんは、今年８４歳を迎えられます。皆さん、益々ご達者な現役です！

堀野　伸夫（大岡中地区）

新年おめでとう。健康維持のため、自転車で市営球場に行き３千～５千歩を午前午後に分けて歩いています。

藤井　福一（片浜東地区）

仕事に感謝すること、施工し出来た所が喜ばれること、それを大切にしています。更なる飛躍の年にしたい。

川口　良文（今沢地区）

７回目の干支を迎え、体を鍛えて、１年でも長く、運動、仕事ができるよう頑張ります。

佐々木　竹美（第四地区）

飛び跳ねるほどの体力はなくなりましたが、趣味の鮎釣りや畑仕事を元気でやれることを願います。

渡邊　誼昭（第一地区）

元気で働けることに感謝。人生百年時代、いつまでも生き生きとはつらつ人生を築き上げたいと思います。

古川　勝彦（戸田地区）

72歳でシルバーに入会。本業の建築をしながら早12年です。体に気を付け悔いない日々を送っています。

野田　正富（第一地区）

昨年1か月入院し、健康がいかに大切か痛感！健康に感謝し、兎のようにピョンと飛び跳ねる年にしたい。

重木　孝子（第三東地区）

働く場所があることに感謝しながら、今の自分を一日も長く維持していくことが新年の願いです。

遠山　耕（第五地区）

健康維持のため、今年から無理のない範囲でダイエットに励みます。

原　利夫（大平地区）

生涯現役を目指し、仲間と楽しく安全に仕事をしていきたいと思います。

山田　惠子（原西地区）

シルバー会員になったばかりですが、今年は年女の私。🐓のように飛び跳ねる気持ちで頑張ります。

大平　明良（第一地区）

明けましておめでとうございます。今年も健康に気を付け、仕事や遊びに跳ねまわりたく存じます。

19　愛鷹西地区　④天野剛
23　原西地区　④内野精一
25　戸田地区　③矢島親道
　　③佐山眞澄

会員数　合計　１，０２０人
男７０３人　女３１７人
（Ｒ４．12月末現在）

新規会員を募集中!!

シルバーでは、新入会員を随時募集しています。

ご友人やお知り合い、ご近所の方などにお勧め下さい。

１月～３月に入会の方は、初年度の年会費が５００円とお得です。

女性会員大歓迎!!

沼津市シルバー人材センター
LINE友達募集中

センターでは、LINEを活用して仕事の紹介等の情報発信をしています。
右のＱＲコードから「友達登録」ができます。不明の方はセンター職員にお尋ねください。

理事会活動

第5回理事会(11／24)

【議題】

・配分金の見積もり基準について

・4年度中間期事業執行状況報告

【報告事項】

・正会員の入会(10・11月分)
男17人、女7人

・各部会及び委員会活動状況

・事業実施状況、事故報告

「シルバーの日」PR活動

「シルバーの日」の10月15日、ららぽーと沼津の北エントランスでセンターの新規会員募集を目的とした普及啓発活動を行いました。杉山理事長ほか8名の役職員が、チラシやグッズを配布しながら、センターの紹介や活動についてPRしました。

新規事業「空き家見守りサービス」開始!!　市と協定を締結

遠方に住む所有者等に代わり、雑草や垣根、網戸や外窓など、空き家の状況を目視で確認してチェックシートで報告する「空き家見守りサービス」を11月1日から開始しました。

事業開始に当たり、10月24日に市と協定を締結し、連携して事業推進を図ることとしました。

協定を締結した杉山理事長と賴重市長

表具サービス講習会

10月13・14日に、障子・襖の貼り替え実習をする講習会が行われました。参加者からは「丁寧に教えてもらい障子張りが簡単にできた」「また来年も参加したい」と大好評でした。

大きなお芋がとれたよ～

センターの会員がボランティア活動をして育てたサツマイモが今年も大きく育ち、10月27日に、市内の保育園児を招待して楽しく芋ほりをしました。収穫したサツマイモは約550キロ。シルバーまつりで頒布すると共に、沼津市社会福祉協議会ほか市内の社会福祉法人に寄贈させていただきました。

▲▼丘の上保育園児と芋ほり　▼(福)輝望会に寄贈

シルバーまつり盛況に開催

12月11日、「第8回ぬまづシルバーまつり」を3年ぶりに開催しました。展示コーナーには、絵画、写真、習字、竹細工、切り絵、刺繍など会員からの応募作品が多数展示されました。また、地場野菜と果物の販売コーナーは、販売開始早々、多くの人でにぎわいました。